



公開セミナー

災害や紛争後の生計手段の回復 インドネシアと東ティモールにおける ILO の復興活動

(日英同時通訳付き)

アジアを中心に大きな被害をもたらしたインド洋津波災害から2年が経過しました。2007年1月18日(木) 国際労働機関 (ILO) 駐日事務所ではインドネシア事務所長とジュネーブ本部危機対応・再建プログラム (ILO/CRISIS) 部長を講演者に迎え、「災害や紛争後の生計手段の回復: インドネシアと東ティモールにおける ILO の復興活動」をテーマとするセミナーを、下記のように開催します。

この公開セミナーでは、災害・紛争後の復興段階において ILO が果たす生計手段の回復支援について、インドネシアのバンダアチェ、ジョグジャカルタ、パプア及び東ティモールにおける最新の活動事例と、他の国連・国際機関との緊密な連携の下に実施されるグローバルな展開について講演します。

参加ご希望の方は、FAX03 - 5467 - 2700 または電子メール ilo-tokyo@ilotokyo.jp まで、お名前、ご所属、連絡先を明記の上、1月16日までに、お申し込みください。

ILO の実施する復興支援について現場の声を聞く貴重な機会です。多くの皆様の御参加を心よりお待ちしております。

日時: 1月18日(木) 午後2時~4時
会場: 東京開発ラーニングセンター (TDLC)
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 10 階
世界銀行東京事務所内 電話: 03-3597-1333
定員: 50名

プログラム (予定):

司会進行 長谷川 真一 ILO 駐日代表

14:00-14:05 開会の挨拶

14:05-14:35 インドネシアと東ティモールにおける生計手段の回復:
バンダアチェとジョグジャカルタでの ILO 復興支援を中心に
アラン・ボルトン
ILO インドネシア事務所 所長

14:35-14:55 ビデオ上映

14:55-15:25 ILO の危機対応と再建活動
アルフレド・ラザルテ
ILO 本部・ジュネーブ ILO/CRISIS (危機対応・再建プログラム) 部長

15:25-16:00 質疑応答